

きほく川柳会

みんなで手を繋ぐと温かい輪ができる
大根が巾を利かしたおでん鍋
明るさは葉っぱなくした森の中
春の声雛人形と共に聞く
女の肌二十五歳が曲り角
内戦のイラク味方はどなたやら
だまし方を人に習えと親だぬき
梅の春ウグイスの春人の春
アプト式きしむ絆を試される
鉛筆の長さで書けぬ私小説
鈴の音で伊予路を春にした遍路
努力家へぼつぼつ運が向いてくる
機は熟し今上昇の風に乗る
無理しないまだ手付かずの明日がある
嫁かぬ娘を乗り気にさせたい男
あと一步のところいつでも目が覚める

宮脇マサエ 山本 益恵 大西 広洋 那須 栄山 松本 実 芝 幸子 渡辺 光男 宇都宮七郎 宇都宮 孝 大沢和希子 大野モモエ 栗木 一郎 小越 安隆 芝 智恵子 清家 厚美

鬼北句会

子等去んで一人の夜や遠蛙
ランドセル背になじんで花は葉に
逆らはず余生生きたし鯉のぼり
群青の空に広がる花万朶
茶摘女の携帯電話鳴りにけり
初夏の光一望瀬戸の海
一畑の終の茶摘みとなりにけり
夏めくや手庇同志の立話し
法王は天に召されて聖五月
湧き出し椎の若葉や山ふくれ
戦没の兄の忌日や茱萸の花
段畑に人の動きや春の海
芦青し川の向うは四万十市

毛利 知子 善家 信景 善家 三代 善家 章 上甲 正志 上甲 武英 兵頭イソ子 松本 久恵 滝本 明 今西 英子 二宮千代子 二宮 友子 武田 幸子



大きくなったら 好藤小学校

大きくなったら、だれもが、大それたことを成し遂げたいと思います。そのためには、まず、勉強を頑張りたいです。そして、友達と協力して、いろいろなことに挑戦したいと思います。

発明家になれたい
4年 上田 健太

大きくなったら、お母さんやお父さん、おじいちゃんやおばあちゃんに、お世話してもらいたいです。そして、自分も、お母さんやお父さん、おじいちゃんやおばあちゃんに、お世話してもらいたいです。

わたしのしゅうらい
2年 鶴井 久

大きくなったら、お母さんやお父さん、おじいちゃんやおばあちゃんに、お世話してもらいたいです。そして、自分も、お母さんやお父さん、おじいちゃんやおばあちゃんに、お世話してもらいたいです。

理想の鬼北町
6年 野中 夢子

大きくなったら、お母さんやお父さん、おじいちゃんやおばあちゃんに、お世話してもらいたいです。そして、自分も、お母さんやお父さん、おじいちゃんやおばあちゃんに、お世話してもらいたいです。

ぼくの夢
5年 坂本 泰佑